

第2章 研究業績一覧

1. ここに登載したものは試験研究報告、学術雑誌、学会講演要旨集などに発表したオリジナルなものに限った。
2. 配列は主として各科、分場ごとの業績を年代順に並べ、通し番号をうった。最終は昭和58年12月31日までとした。
3. 記述の方法はつぎのとおりとした。

番号、著者氏名(刊行西暦年):課題名。発表誌名、巻(号):最初と最後のページ。4. 発表誌名は下記のものについては略名を用い、その他はフルネームを用いた。なお学会講演要旨については、学会誌に登載のものは題名のあとに(講要)と記し、講演要旨集についてはそれぞれ略名のあとに(○回)(○集)(昭○)などを記した。

刊 行 物 お よ び 略 名 の 一 覧			
刊行物の名称	略 名	刊行物の名称	略 名
病虫害雑誌	病虫雑	日本作物学会四国支部紀事	日作四国紀事
中国四国農業研究	中国四国農研	日本作物学会四国地域談話会	日作四国談話会
園芸学会中四国支部大会研究発表要旨	園芸中四国発表要旨	日本植物病理学会報	日植病報
園芸学会秋季大会研究発表要旨	園芸秋季発表要旨	日本草地学会誌	日草誌
園芸学会春季大会研究発表要旨	園芸春季発表要旨	農業経営通信	経営通信
育種学会四国談話会報	育種四国談話会報	農業機械学会誌	農機誌
育種学雑誌	育雑	農業及園芸(農業および園芸)	農及園
関西病虫害研究会会報	関西病虫研報	農作物有害動植物発生予察特別報告	発生予察特別報告
関西農業経済学会講演要旨	関西農経講演要旨	農村生活研究会発表要旨	生活研究発表要旨
関西農業経済学会四国支部講演要旨	関西農経四国講演要旨	応用昆虫	応昆
日本農薬学会誌	農薬誌	四国農業研究	四国農研
日本農薬学会講演要旨	農薬講演要旨	四国農業試験場報告	四国農試報
日本土壌肥科学雑誌	土肥誌	四国植物防疫研究	四国植防研
日本土壌肥科学会講演要旨集	土肥講演要旨	徳島県畜産試験場試験研究報告	徳島畜試研報
日本土壌肥科学会関西支部講演要旨	土肥関西講演要旨	徳島県農業試験場試験研究報告	徳島農試研報
日本応用動物昆虫学会誌	応動昆	徳島県農業試験場特別報告	徳島農試特別報告
日本応用動物昆虫学会大会講演要旨	応動昆講演要旨	徳島県立農事試験場臨時報告	徳島農試臨時報告
日本作物学会紀事	日作紀	徳島県立農事試験場特別報告	徳島農事試特別報告

フルネーム誌名

・大日本農会報・昆虫・日本園芸雑誌・農業技術・農林省農業改良技術資料・農林水産技術会議事務局研究成果・農薬残留分析研究会発表要旨・植物防疫・植物防疫事業30周年記念誌・四国農業の新技術・雑草(の)研究・実用化技術レポート・低位生産調査事業10周年記念論文集・開拓地土壌調査事業10周年記念論文集・竹(Bamboo)・全国竹の会発表要旨 等

1.作物科・育種科

- (1)滝口義資(1934):水稻の倒伏が収穫に及ぼす影響。
農及園、9(II):2393～2395。
- (2)滝口義資(1934):小麦根の剪去が地上部の生育並に収量に及ぼす影響(予報)。
日作紀、6(4):475～483。
- (3)川又是好・橋口俊教(1935):耕種法の変更に依る麦類の性能發揮について(予報)。
日作紀、4(4):322～326。
- (4)滝口義資(1935):生育の各期に於ける土壌の含湿状況と小麦の生育。
日作紀、7(1):39～48。
- (5)滝口義資(1936):生育の各期に於ける土壌の含湿状況と裸麦の生育。
日作紀、8(3):409～418。
- (6)米倉豊吉(1939):貯蔵麦種子の実用価値について。
農及園、14(6);1487～1490。
- (7)天野晃(1953):裸麦の葉先黄変現象に関する研究 第1報。これが収量におよぼす影響。
徳島農試研報、(1):23～25。
- (8)貴田武捷・矢野明(1953):塩害地の利用に関する研究 第1報。塩分濃度と七島藪の生育との関係。
徳島農試研報、(1):32～35。
- (9)天野晃(1957):徳島県における裸麦品種の枯熟れ抵抗性差異について(現地試験)。
徳島農試研報、(2):3～4。
- (10)天野晃・木村春行(1958):麦の枯熟れの研究第4報。登熟期の土壌の乾燥が裸麦の生育ならびに稔実に及ぼす影響について。
四国農業研究、(3):10～12。
- (11)天野晃(1959):晩期灌漑栽培と慣行栽培における水稻生育相の比較。
四国農業研究、5:1～4。
- (12)鳥羽清・佐竹治男(1960):水稻の移植時期に関する研究 第1報。移植時期の移植が品種間の生育におよぼす影響について。
徳島農試研報、(5):5～9。
- (13)鳥羽清・佐竹治男(1962):水稻乾田直播栽培における発芽苗立に関する研究第1報。種粕の処理と覆土量について。
徳島農試研報、(6):10～12。
- (14)鳥羽清・佐竹治男(1962):肥沃田における水稻の栽培時期別生産力比較について、
四国農研、(8):33～36。
- (15)桑野正信・江口浩司(1964):水稻二期作に関する研究 第1報。第1期稲の移植時期について、
徳島農試研報、(7):1～2。
- (16)桑野正信・小山弘・江口浩司(1964):水稻二期作に関する研究 第2報。第1期稲の育苗について。
徳島農試研報、(7):3～6。
- (17)原敏・小山弘(1964):秋播てん菜の播種期と生育収量について。
徳島農試研報、(7):17～19。
- (18)桑野正信・佐竹治男・小山弘(1966):乾田直播栽培における除草法と雑草害との関係について。
徳島農試研報、(8):1～6。
- (19)桑野正信・鳥羽清(1967):直播水稻の生育特性について。
徳島農試研報、(9):1～5。
- (20)鳥羽清・小山弘・佐竹治男(1967):糯米と粳米の胴割発生の差異について。
徳島農試研報、(9):6～9。
- (21)桑野正信・小山弘(1967):ビール麦の不稔防止に関する研究 第1報。出穂前後における高温処理と不稔発生との関係。
徳島農試研報、(9):10～12。
- (22)佐竹治男・桑野正信(1967):暖地におけるウリカワの生態と防除に関する2・3の知見。
雑草の研究、(9):25～28。
- (23)桑野正信・小山弘(1968):徳島県における水稻多収技術確立に関する研究 第1報。主要低収地帯別生産阻害要因の実態調査。
徳島農試研報、(10):1～10。
- (24)桑野正信・鳥羽清(1968):徳島県における水稻多収技術確立に関する研究 第2報。地帯別収量構成要素について。
徳島農試研報、(10):11～14。
- (25)桑野正信・川人治・小山弘(1969):ビール麦の不稔防止に関する研究 第2報。出穂期の温度ならびにその持続時期と不稔発生および品種間差異について。
徳島農試研報、(11):1～3。
- (26)宮本正義・林甚太郎・桑野正信(1970):稚苗移植水稻の施肥法に関する研究。
徳島農試研報、(12):1～4。
- (27)小山弘・矢野明(1972):除草剤による放牧草地のワラビ防除効果。
徳島農試研報、(13):28～31。
- (28)川人治・小松良行・佐竹治男(1974):水稻機械移植育苗における液肥の利用に関する研究第4報。液肥用配合肥料の実用性。
日作四国記事、(II):1～6。
- (29)酒井勇夫(1975):ウリカワの発生と防除。
徳島農試研報、(14):1～4。
- (30)酒井勇夫(1977):CMPT剤の麦類に対する薬害助長条件。
徳島良試研報、(15):67～72。
- (31)馬淵敏夫・小山弘(1978):ムギ類の発芽試験における水分条件に関する一実験。
徳島農試研報、(16):1～5。
- (32)馬淵敏夫・小山弘(1978):藍の育種学的基礎研究、Ⅰ 生殖様式およびF1植物の形質(講要) 育種学雑誌28(別1):26～27。
- (33)小山弘・佐竹治男・馬淵敏夫(1978):水田三毛作による穀物生産に関する研究(予報)。
日本作物学会四国支部講演要旨(昭53):5。
- (34)馬淵敏夫・小山弘(1979):二条大麦における着粒位置と登熟との関係。
日本作物学会四国支部講演要旨(昭54):7
- (35)馬淵敏夫(1979):藍の育種学的基礎研究 Ⅱ.奇形花の種類と出現状況。
日本育種学会四国談話会報、(13):29～32。
- (36)小山弘・原春雄・野本陽一(1979):暖地水田裏作麦の高能率生産と安定化。
実用化技術レポート、(70):1～37。
- (37)酒井勇夫(1980):二条大麦(ビール麦)の品種および栽培法によるうどんこ病罹病性の差異。
徳島農試研報、(18):1～5。
- (38)佐竹治男・鳥羽清・小松良行(1980):水稻機械移植育苗における遮光性フィルムの利用について 第1報。徳島県における遮光性フィルムの普及実態とその問題点。
日作四国記事、(16):1～5。
- (39)馬淵敏夫・小山弘(1981):二条大麦種子の休眠打破における過酸化水素処理条件と休眠性程度との関係(講要)。
日作紀、50(別2):181～182。
- (40)田岡敏夫・小山弘・辻井謙二・宮内直利・武市雅志(1981):四国地域における転換畑大豆の収量性 第2報。収量性の品種間差異。
日作四国記事、(18):53～58。
- (41)小山弘・佐竹治男・酒井勇夫・馬淵敏夫(1981):豊凶考照試験の結果からみた1980年の異常気象被害の要因。
四国農試報、別(1):36～39。
- (42)佐竹治男・後藤田栄一(1982):奨励品種決定調査の結果からみた1980年の異常気象被害の要因。
四国農試報、別(1):40～44。
- (43)小山弘・鳥羽清・谷本温暉(1982):徳島県における転作大豆の収量からみた地域性とその要因(第1報)。地帯別収量の変動。
徳島農試研報、(20):1～5。